



京都府高文連マスコットキャラクター  
きょうちゃん

## 京都府高等学校文化連盟 一般生徒還元事業 第2回 芸術と出会う日

### 日本の巨大ロボット群像

### -鉄人28号、ガンダム、ロボットアニメの浪漫-

本展は、日本のアニメーションにおける巨大ロボットのデザインとその映像表現の歴史を辿り、「巨大ロボットとは何か」を問いかけます。架空のロボットが登場するアニメーション(ロボットアニメ)は、いまや日本の大衆文化の一角を占めています。横浜に登場した「動くガンダム」(今年3月末で公開終了)を始めとする架空の「実物大」ロボットが日本の主要都市に存在し、それらは今や日常的な風景となっているほどです。『鉄人28号』(1963年)をロボットアニメの嚆矢として、その後『マジンガーZ』(1972年)の大ヒット、そしてロボットアニメの流れに新風を吹き込んだ『機動戦士ガンダム』(1979年)の影響下、現在に至るまで多数のロボットアニメが制作され、魅力的なロボットがデザインされてきました。他の国のアニメーションには見られない、独自の進化と広がりを見せてきたそのデザインの変遷には、空想上の荒唐無稽なロボットという存在に映像的な「リアリティ」を与えるためのデザイン上、設定上の創意工夫が凝らされ、ファンを魅了してきました。

本展では、『鉄人28号』から近年のロボットアニメにおけるロボットのデザインと映像表現の歴史を、それらの「リアリティ」形成において重要な役割を果たした設定上の「メカニズム」と「大きさ」を軸に検証していきます。その上で、「巨大ロボットとは何か」を観客の皆さんとともに考えていきたいと思えます。  
(京都文化博物館 HP より)

- 1 日 時 令和6年7月6日(土)～9月1日(日) 10:00～18:00
- 2 会 場 京都文化博物館4階・3階展示室  
〒604-8183 京都市中京区三条高倉
- 3 参加費 入場料については高文連が負担
- 4 募集対象 加盟校に在籍するすべての生徒
- 5 募集人数 20名予定(各校引率教員1名を含めて5名まで)

**申込締切： 6月 日 【厳守】**

※各校担当者様へ：学校内での締切日を設定し、空白部分に書き込んでください。